



林 声

2015

7

月号



なかたゆきのり

現役で、道づくり、搬出間伐等に取り組んでいる、吉備中央町上加茂にお住まいの中田幸範さんです。

森林経営計画を作成し、隣接する森林の集約化を進めながら、ヘクタールあたり130～340mの路網により、間伐材を搬出しています。(詳細はP2に掲載)

目次

| | | | |
|--------------------------|---|---------------------|----|
| 岡山・森林列伝(中田幸範さん)..... | 2 | 岡山県産材製品カタログの紹介..... | 10 |
| がんばる認定事業体(株式会社廣林)..... | 3 | 技能講習会、イベント情報..... | 11 |
| 普及指導区の情報(東備支部)..... | 4 | 林産物市況..... | 12 |
| 普及指導区の情報(高梁支部)..... | 5 | 事務局からのお知らせ..... | 14 |
| CLTによる県産材需要拡大戦略について..... | 6 | | |
| おかやま森づくり県民税事業の紹介..... | 7 | | |
| ニューフェイスです(若手職員の紹介)..... | 8 | | |
| フォレストスクール・ | | | |
| 県立森林公園自然観察会の開催..... | 9 | | |



岡山県マスコット
(ももっち)

岡山・森林列伝
【岡山普及指導区】

一 はじめに

岡山県の中央部「吉備高原」に位置する吉備中央町上加茂地区にお住まいの中田幸範さん（81歳）を紹介します。

二 森林の状況

吉備中央町は、人工林率27.4%の地域です。そうした中で、中田さんは、約80%の森林を所有し、8歳級以上の人工林が75%を占めています。（左表のとおり）

| 区分 | 人工林 | 天然林 | 計 |
|-----------------|-------|-------|-------|
| ~2歳級 | 0.24 | 0.15 | 0.39 |
| 3~7歳級 (保育間伐) | 1.70 | 3.70 | 5.40 |
| 8~12歳級 (間伐) | 39.68 | 4.83 | 44.51 |
| 13歳級~ | 20.92 | 9.52 | 30.44 |
| 合計 | 62.54 | 18.20 | 80.74 |



H23搬出間伐施行地
(スギ・ヒノキ49年生)

三 林業へのきっかけ

中田さんは、高校卒業後、森林組合長を勤めたこともある父親の手伝いで、山仕事をするようになり、父親が生産した材を使って、製材業を始めました。しかし、安価な外材が段階的に入ってきたことから、製材業を昭和34年に廃業し、それからは、本格的に、戦後の短期間で植林した人工林の整備を行ってきました。
現在では、長男の明宏さん（52歳）が、仕事を手伝っています。



間伐作業に取り組む中田さん

四 経営方針

中田さんは、長伐期、大径材生産を目標としており、現在では、岡山森林組合と共同で森林経営計画を作成し、隣接する森林の集約化を進めながら、搬出間伐に取り

組んでいます。

中田さんは、明宏さんにバトンタッチするまでは、「今、自分で出来るところを徹底的に間伐をしておきたい。」という思いで、毎日、山に出かけています。



五 こだわり

中田さんは、早くからバックホー等の機械を導入し、搬出用の作業道を数多く作設してきました。

道づくりは、山が傷まないように幅員は最小限にし、林内作業車が通れる二メートル程度の道をこまめに作設し、路網密度は杉当たり130~340mとなっており、搬出材は、山土場で一定量を集積してから、木材市場に出荷しています。昨年度は、約460m²の間伐材を出荷しました。



作業道（幅員：1.8m）

愛用のミニ油圧ショベル
(バケット容量 0.09m³)



六 おわりに

取材しながら、明宏さんからは、先代から山を守っているという言葉を聞き、安心するとともに、中田さんには健康に留意し、今後山仕事を続けていただき、息子さんへしっかりとバトンタッチしていただくよう願ったところです。

当普及指導区では、自伐林家への支援や、集約化を進めながら、間伐の推進に努めて参ります。

(林業普及指導員 小倉 浩一)

特集

がんばる認定事業体 株式会社廣林の紹介 【津山普及指導区】

一 はじめに

苫田郡鏡野町を拠点に素材生産業を行っている「株式会社廣林^{ひろりん}」を紹介します。

廣瀬林業として素材生産業を営んできた先代から後を引き継いだ廣瀬裕介さん（42歳）が、機械化を進め、事業規模も拡大し、平成22年に法人化され「株式会社廣林」として営業しています。最近の生産量は、概ね年5,000立方メートルです。

二 徹底した機械導入

小学生の頃から、架線集材等の作業を手伝っておられた裕介さんは、機械化の必要性を強く意識し、早くから高性能林業機械を導入してきました。

社員数6人の会社としては、機械保有台数が多く、グラップルだけでなく5台、プロセッサ、ハーベスタ、タワーヤーダ、スイングヤーダも保有しています。取材に伺った施業地には、複数の作業拠点に機械が多数配置されていました。

機械トラブルがあっても、現場がとまらないことが強みです。



廣瀬裕介さん(右)、美恵さん(左)
(鏡野町山城の事務所にて)

三 奥様は林業技士

裕介さんと二人三脚で経営を担うのが、奥様の美恵さんです。

美恵さんは、結婚してから林業を始めました。各種の技能講習を受け、林業技士、フォレストマネージャーも取得しておられ、集材、造材、運搬など、現場仕事をオールマイティにこなします。事務手続も美恵さんが担っています。

四 若い担い手を育成中

現在の従業員は、皆新卒採用で、林業の経験1年から3年目、18歳から20歳という若手4人です。

そのうち一人は、ご夫婦の息子さんで、幼い頃から山で作業の傍

らで過ごしていたとのことで、機械の操作も慣れたものでした。

今年4月採用の18歳の従業員には、玉かけ、枝払いの作業から始めて、少しでも早く仕事を覚えてもらおうとしているところです。

若手の指導で力を入れてるのは、技術面よりも、コミュニケーション面とのことです。無線で交わす作業の合図や会話が圧倒的に不足しているため、安全に効率よく仕事をするためには会話が欠かせないと、日々伝えるそうです。

若い従業員を育成したものの退職、ということも経験しておられます。精神的な面から、仕事を辞めたいと相談を受けることもあり、家族も交えて、仕事への姿勢など話し合いをして、継続を支えておられるそうです。



林業経験1,2年の若い担い手達
(機械操作は廣瀬さんのご長男)

五 安全が第一

裕介さんは、「安全第一」と考えており、特殊伐採の仕事では、若い従業員を高所作業させることになるため、自ら救助してあげられる技能が必要と、高所作業の講習を受け、ツリークライミングを実益を兼ねた趣味としておられます。現場に、枝を高く打ち上げた木を残して、ロープワークだけで登る練習をするそうです。



廣林の皆さん
(鏡野町中谷の主伐施業地にて)

六 おわりに

ご夫婦自身も若き経営者ですが、若手従業員を我が子同様に、命・人生を預かる責任を引き受ける姿に頭が下がります。

廣林の益々の御活躍に期待し、今後も支援していきたいと思えます。

(津山普及指導区 小川 章子)

普及指導区の情報【東備普及指導区】

「松くい虫」被害の対策について

一 はじめに

東備普及指導区の「松」は森林面積の約25%を占めており、当地域が産地である備前焼の燃料として古くから貴重な森林資源とされ、また瀬戸内海国立公園の景観美の一部として大切にされてきました。

しかし、毎年、梅雨ごろまで元気で青々としていた松が、8月頃から秋にかけて樹全体の葉が急激に黄色く変色して枯れていく「松くい虫」被害が発生しています。

二 被害の状況

県内の「松くい虫」による被害は、昭和45年頃から発生し始め、昭和49年度に約22万㎡で過去最高となりました。各種防除対策を講じた結果、平成26年度の被害量は約6千㎡まで減少しましたが、依然として広範囲にわたって発生しています。

当普及指導区でも同様の傾向となっております。

三 被害対策

保安林等の公益機能が高い松林や美しい景観を形成し松以外の樹木では代替えすることが出来ない役割を果たしている松林を「保全すべき松林」として、薬剤散布や伐倒駆除を行いながら、「保全すべき松林」の周辺にある松林は広葉樹等への樹種転換を行い「保全すべき松林」への「松くい虫」被害の感染を防いでいます。

(1) 薬剤散布

近年、薬剤散布は生態系の破壊や人間への健康被害等につながるとの意見もあり空中散布を中止する自治体が増えるなか、赤磐市では、危被害対策を十分に行いながら継続しており、県下で行われている空中散布の約7割（598ヶ所）を実施しています。

また、備前市では、瀬戸内海国立公園内の大多府島で地域の協力を得ながら地上散布4ヶ所を実施しています。

(2) 伐倒駆除

しかし、薬剤の散布のみでは完全に松くい虫を駆除することは出来ないため、感染して枯れた松を

伐倒し、くん蒸や薬剤処理を行っています。昨年度は約170㎡（約700本）実施されました。

また、赤磐市（旧吉井町塩木、暮田、光木、戸津野地区）には、アカマツ林の保全や地域の特産物として産出されるマツタケの生産振興等を目的にした「赤松林を保全する会（会員数約100名）」があり、昨年は自力により約200㎡の伐倒駆除が行われました。

(3) 樹種転換（自然力）

枯れた松を伐倒整理し、林内に光を入れて広葉樹の幼樹の成長による自然力を活かした広葉樹林への樹種転換を行っています。

昨年度は赤磐市と和気町で約8ヶ所実施されました。

(4) 樹種転換（植栽）

また、松くい虫に抵抗性のある「桃太郎マツ（アカマツ）」の植栽による樹種転換も行われています。平成15年頃から赤磐市（旧吉井町）を中心に約65ヶ所実施されました。

四 おわりに

完全に防ぐことが難しい松くい虫被害ですが、アカマツ（松）は

岡山県の木です。それを次の世代に残すためには、現在の対策を継続することが大変重要です。普及指導区として、被害状況を調査しながら必要な支援を続けていきたいと思います。

※本文は、マツノマダラカミキリ、マツノザイセンチュウの松くい虫被害の原因虫を総称して「松くい虫」と表現しています。



（林業普及指導員 平見 正則）

普及指導区の情報【高梁普及指導区】
**高梁市立西山小学校における
 森林学習について**

一 はじめに

高梁地域は県の中西部に位置し、林野率は約78%と高いもののアカマツと広葉樹が混在するいわゆる「里山林」が広がる地域となっております。

今回は、6月10日に、高梁市立西山小学校で実施した炭焼き体験等について紹介します。

二 取り組みのきっかけ

高梁市立西山小学校3・4年生(3人)は、社会教育学習の一環として、昔、地域で盛んに行われていた炭焼きについて学習し、実際に自分で焼いてみたのですが、うまく炭を作ることができませんでした。

そこで、高梁普及指導区へ炭焼き体験等について指導してもらえないかとの相談がありました。

三 事前準備

高梁普及指導区では、高梁市立西山小学校と実施内容等について、



何度も打合せを行い、3・4年生については、3校時目から6校時目の授業時間を利用して、炭焼き体験と森林学習、木工体験を実施することとしました。

また、木工体験についてはその他の学年についても参加したいとの意向があり、全校児童(10人)を対象に行うこととしました。

四 実施内容

当日は、普及指導協力員の小見山節夫氏の協力を得て、スミヤケールに竹材と花炭を作るために空き缶に松ぼっくりをつめたものを一緒に詰め込みました。

子供達は、汗をかきながら、一生懸命うちわであおいで、着火することができました。

次に、森林学習では、小見山氏



一生懸命あおぐ子供達

から里山の大切さについての授業を、林業普及指導員から木の特性や葉っぱの不思議などについて、話をしました。

給食後、林業普及指導員が煙の色を判断し、スミヤケールに土をかけ、蒸し焼きにしました。

午後からは、全校指導で、木工体験を行いました。

まず、直径5〜6cmのコナラ、イチヨウなどの円盤を紙ヤスリを使って磨き、好きな絵を描き、ひもを通してペンダントを作りました。

その後、校庭に移動し、ヒノキとヤマザクラの丸太を自分でノコギリを使い輪切りにして、コースターを作りました。

子供達は、ノコギリを使うのに苦労しながら、切れたときは、ガッ



がんばった丸太切り

ツポーズがでていました。また、ヒノキ間伐材を輪切りにしたものを使って年輪等の勉強もしました。

次の日の三校時目に焼けた炭を取り出しました。

子供達は、「ちゃんと焼けているかな、灰になってないかな。」などとドキドキしながら蓋を開け、できあがった竹炭と花炭を見たときは、大喜びでした。



できあがった炭

五 おわりに

森林の働きや林業、木材利用の意義等について子供達が学習し、大切な森を守り育てる担い手を育成することは重要であり、今後とも機会を見つけて指導していきたいと思えます。

(林業普及指導員 内田 直人)

『CLTによる県産材需要拡大戦略』について

CLT（直交集成板）とは、ラミナ（ひき板）を繊維方向が直交するように積層接着したパネルであり、寸法安定性が高く、大きな面として利用できる強い構造材であることから、既に欧米では、CLTを壁や床に使うことにより、中・大規模のマンション等、中高層建築物の木造化が進められています。

また、国内では、平成26年1月にCLTのJAS規格が施行されており、昨年度、本県においてもCLTを構造部材として使用した3階建ての市営住宅等が3棟建設されたところです。

こうした中、今年度、本県において全国初となるCLTの量産工場が整備されることから、新たな県産材の需要創出となる絶好の機会を生かすため、本県におけるCLTの関連施策を、次のとおり『CLTによる県産材需要拡大戦略』として体系づけ、県産材の需要拡大・林業の成長産業化を目指すこととしています。

【推進・連携体制】

○岡山県CLT普及促進会議

〈事業主体：県〉

CLTの積極的な普及促進を図るため、昨年11月に設置した「CLT研究会」を発展的に改編し、県内関係団体等で構成する普及促進会議を創設しました。



岡山県CLT普及促進会議
(平成27年5月25日開催)

【ラミナの安定供給等】

○岡山県CLTラミナ安定供給協議会

〈事業主体：県木材組合連合会〉

CLT製造には原木やラミナの増産が必要不可欠であることから、林業・木材産業関係者等で構成する協議会を設置し、CLTに利用するラミナの安定供給体制を構築します。

○森林認証・認証材普及促進

〈事業主体：県（検討会）〉

東京五輪施設へのCLT利用を視野に、検討会を設置し、森林認証取得に向けた合意形成や分別管理の現地調査、グループ認証取得に向けた取り組みを進めます。

【製造・加工】

○CLT製造施設整備

〈事業主体：銘建工業(株)〉

真庭産業団地内に整備
CLT生産量 3万立方メートル/年
原木消費量 約9万立方メートル/年

【普及・利用促進】

○CLT利用建築物等実証展示

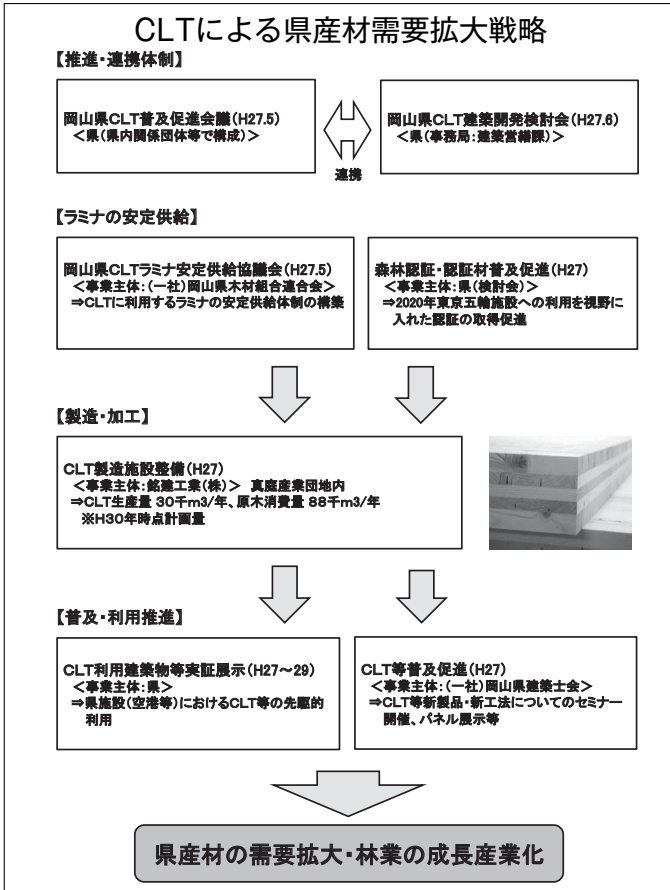
〈事業主体：県〉

県施設（空港等）において、先駆的にCLT等を利用した施設の整備を行い、新たなCLTの活用事例として普及を図ります。

○CLT等普及促進

〈事業主体：県建築士会〉

CLTや重ね梁等の新製品、新工法について、セミナーやパネル展示等を行い、建築士、工務店等への普及を図ります。
(林政課 林業木材班)



平成27年度「おかやま森づくり県民税」事業の概要

県では、県民の貴重な財産である岡山の森林をより良い姿で次の世代に引き継いでいくため、平成16年度から「おかやま森づくり県民税」を活用して森林保全事業を実施しており、平成27年度は、次の森林保全事業に取り組むこととしています。

1 水源のかん養、県土保全などの森林の持つ公益的機能を高める森づくり（447,413千円）

(1) 健全な人工林の整備（331,363千円）

間伐等の実施、作業道の開設・補修、間伐材の搬出を支援し、少花粉スギの普及促進、低コスト再造林の施業技術の確立に取り組めます。

(2) 多様な森づくりと快適な森林環境の創出（116,050千円）

松くい虫やナラ枯れの被害林の整備、被害木の伐倒・薬剤による駆除、人家裏等の危険木の除去、地域の実情や課題に対応した市町村による森林保全の取組を支援します。



間伐の実施



少花粉スギの普及



病虫害の防除（くん蒸）

2 森林整備を推進するための担い手の確保と木材の利用促進（134,842千円）

(1) 力強い担い手の育成（44,382千円）

新規就業者の現場研修経費の助成、林業の専門的な知識や技術を有する優れた人材の育成、地域林業の中核を担う林業事業者の経営改善を支援します。

(2) 木材の利用促進（90,460千円）

公共施設の内外装木質化、木製用具の導入、CLT等新製品の普及、未利用木質系バイオマスを活用した商品開発を支援します。

3 森林・林業に関する各種情報の提供と森づくり活動の推進（18,693千円）

(1) 県民への情報提供（3,761千円）

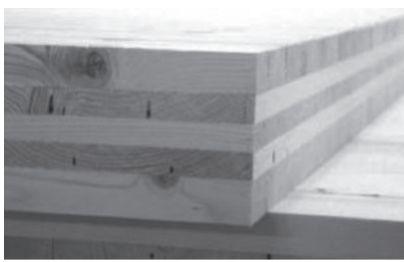
都市と山村との交流活動への支援、学校等で活用する教材の作成や「おかやまの森フォトコンテスト」を実施します。

(2) 県民参加による森づくり活動の推進（14,932千円）

おかやま森づくりサポートセンターの活動支援、森づくり活動に取り組む企業等への二酸化炭素森林吸収評価認証書の交付、みどりの少年隊が交流する「みどりの大会」を開催します。



担い手の育成



CLT (直交集成板) の普及



CO₂吸収評価認証書の交付

各事業の概要については、林政課ホームページに掲載していますのでご覧ください。

※岡山県林政課HP「おかやま森づくり県民税」URL：<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-21757.html>

(林政課普及指導班)

特集
ニューフェイスです



美作東備森林組合
勝田支所
日下 恵太さん
(31歳)

今年度、勝英普及指導区内で林業従事者として就職した若手職員を紹介します。

○経歴について教えてください

宮城県で生まれ、高校卒業後、神奈川県映像専門学校を経て東京都で照明の仕事をして5年、その後三重県で焼き物屋(窯業)を住み込みで勤めましたが、さらに勉強をしたいため、愛知県の窯業専門学校に入学、卒業後、岡山県で現在の職に就きました。

○なぜ林業に就いたのですか

三重県の焼き物づくりは薪窯なので、薪づくりや下刈りの作業が多く、山仕事をしている人から山の話聞き、山仕事に興味を持ちました。卒業後その思いが強くなり、この仕事をハローワークで見つけました。

○なぜ岡山県を選んだのですか

友達で岡山県にいますが、悪い人はいなし、備前焼があるので何度か旅行で来ていたが岡山の人は気持ちがいい人が多いからです。

○約3ヶ月働いてどうでしたか

仕事は、主に切り捨て間伐の伐倒作業を行っています。前の仕事のように追い立てられることがないので、体力的にはしんどいですが、やっていて気持ちがいいです。やれることが少しずつ増えることやりがあって、先輩方もすごく懇切丁寧に教えてくれます。

○将来の目標は何ですか

周りに助けてもらうことが多いので、何でも一人でできるように早く一人前になりたいです。

○西森課長代理から一言

仕事に集中してしまい周りが見えなくなることもある。急がなくて良いので、余裕をもって怪我をしないよう頑張ってください。

○取材を終えて

日下さんは、話しやすく、取材をしていて、まじめで信念がある方だと感じました。今後、林業従事者として逞しく成長され、そして是非定着してもらいたいと思います。

(林業普及指導員 長畑 弘道)



真庭森林組合
針山 真司さん
(36歳)

真庭森林組合の針山真司さん(真庭市豊栄在住)。大阪出身で、真庭市への移住をきっかけに、大好きな自然に関わる仕事への転職を決意され、平成26年10月から組合の直営作業班に就職されています。山仕事への思いなどについてお話を伺いました。

○転職のきっかけは?

もともと自然が好きで性格なんです。大阪で妻と知り合い、結婚しましたが、第一子を出産するたぬめ里帰りした妻の実家を訪ねるたびに、自然の多い真庭への移住を考えるようになりました。

自然に関わる仕事で、手に職がつく林業がよいと考え、就労条件がしっかりしている真庭森林組合への就職を決めました。

○山作業をやってみての感想

仕事の内容は、チェーンソーによる伐倒作業を主にやっています。伐倒作業は危険を伴うので、はじめの頃は恐怖心がありました。今では少しずつ技術が身に付き、思っ

た方向に木が倒れたときはうれしいです。

○仕事の魅力・心がけていることは?

規則正しい生活リズムがあること、自然の中で体を動かせるのが一番の魅力です。作業班の先輩からは、安全作業の励行をよく言われます。作業に入るときは、常に周りの安全に心がけています。

○林業を志す人へ一言・将来の夢はなんですか

林業は、健康的で規則正しい生活を送れる、体にもよい仕事です。自然が好きで体を動かすことが好きな人には、最適な仕事だと思います。

妻の父と祖父が植えた山があります。将来、自分が山を手入れし、自分の子どもも山に遊びに行けるようになることが、今の私の夢です。

穏やかなお話ぶりで、温厚な性格が偲ばれる針山さん。今後益々のご活躍を期待しています。

(真庭普及指導員 掛屋 晶則)

フォレストスクールの開催

県では、森林ボランティアによる森づくり活動を支援するため、毎年、「フォレストスクール推進事業」を実施しています。この事業は、活動の指導者として必要な知識・技術を習得するリーダー研修と森林を育て楽しむための知識・技術を学習するワークショップで構成しており、楽しく安全な森づくり活動に必要な基礎知識が学べるので、是非、ご参加ください。

①「森づくりリーダー研修」

既に地域で森づくり活動に取り組まれている方を対象に、森林体験活動に潜む危険と対処方法、間伐の実施方法、竹林整備などについて学びます。

【日程】

第1回目 9月26日(土)
第2回目 12月5日(土)

②「森づくりワークショップ」

はじめて森づくり活動を体験する方々を対象に、里山の整備方法、道具の使い方、森の中に潜む危険な植物など、活動に必要な基礎知識を学びます。また、ロケットス

トープづくりを企画しています。

【日程】

第1回目 10月17日(土)
第2回目 12月19日(土)

【場所】

①と②のいずれも「高梁美しい森」(高梁市松山)で開催

【申込み】

郵送、FAX、メールあるいは県林政課のホームページの電子申請により受付をしています。

詳しい内容及び申込み様式については、「岡山県林政課」で検索していただくか、左記担当者へお問い合わせください。

(林政課普及指導班)

☎ 086(226)7451

FAX 086(221)6498

メール rinsei@pref.okayama.lg.jp

担当 上野



岡山県立森林公園 自然観察会(夏)参加者募集!

毎年、恒例の自然観察会が次のとおり開催されます。

奮ってご参加ください。

【日時】7月26日(日)10時半～14時半

【申込み】往復ハガキに住所、氏名、

電話番号、交通手段【臨時バス(有

料)利用者は乗車地(岡山・倉敷・

津山)、参加人数(大人、子供別)、

希望コース(ぶなの平、展望台・も

みじ滝、千軒平)を明記の上、7

月21日(火)までに左記申込先に郵送。

【その他】定員150人。雨天開催。

昼食持参(弁当の予約販売有)臨

時バス乗車場所、コース詳細等は

左記まで。

【申込み・問い合わせ先】

県立森林公園管理センター

苫田郡鏡野町上齋原332-8

☎ 0868(52)0928



千軒平から日本海を眺望



園内を散策して自然観察

安心と信頼の証を届けます



JQA-QM8203



Pro99

創業以来、永年に渡り体育器具・遊具を製作してまいりました。地元メーカーとして責任ある製品作りに取り組み、安心と信頼を皆様にお届けします。



日本体操協会器器器具検定工場・日本公園施設業協会認定工場

大久保体器株式会社

■本社 〒703-8214 岡山市東区鉄409 TEL(086)279-0585 FAX(086)279-0460
■倉敷営業所 〒710-0312 倉敷市藤戸町天城1021-1 TEL(086)428-7576 FAX(086)428-6153
■東京営業所 〒201-0003 東京都江戸市和泉本町1-21-1(201) TEL(03)5761-9577 FAX(03)5761-9587



緑あふれる環境づくり



株式会社 山都屋

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号

TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142

http://www.yamatoya-net.com

大阪営業所 津山営業所 水島営業所

『岡山県産製材品カタログ』
を紹介します

岡山県は、県土の約7割が森林に覆われ、このうち約4割がスギ、ヒノキの人工林で、この森林資源は現在、本格的な利用時期を迎えています。

特にヒノキの生産量は、平成24年から3年連続で日本一を誇るなど、住宅建築資材に適した材料の供給が可能となっています。



県産材がふんだんに活用された住宅

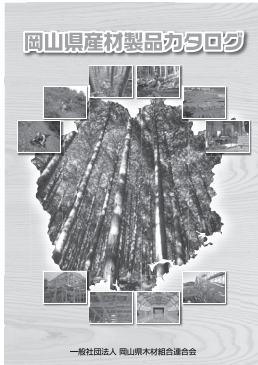
しかしながら、近年、住宅着工戸数の減少、外材の利用、建築様式の洋風化等に伴い県産材の価格は長期にわたり低迷し、製材品の生産量も減少傾向にあり、本県の森林・林業・木材産業の活性化のためには、一層の県産材の利用拡大を進める必要があります。

このような中、本県の木材需要



の大部分を占める住宅等の建築物に県産材製品の利用を一層進めるため、(二社)岡山県木材組合連合会が、おかやま森づくり県民税を活用した「おかやまの木づかい推進事業」に取り組み、県産材製品を幅広く紹介したカタログを作成しました。このカタログは、建築士・工務店及び大工等の方々、施主や発注者に対し、県産材の利用を提案するツールとして活用してもらうことを目的としており、県産材の特徴や、乾燥材・JAS製品の利用のすすめ、県産材製品の品目と生産する製材工場、取り扱う製品市場、販売店、プレカット工場に至るまでの県内企業が、オンラインカラーの100ページで紹介されています。

(二社)岡山県木材組合連合会のホームページから閲覧・ダウンロードできますので、是非一度御覧ください。県木連ホームページ：
<http://www.kaiteki-kinoinc.or.jp/>



県産材製品
カタログ

(林政課 林業木材班)



「緑の募金」ご協力をお願いします

緑の募金でふせごう地球温暖化

募金期間

春のみどりの月間

4月1日～5月31日

秋のみどりの月間

10月1日～10月31日

口座振込は
こちらへ

ゆうちょ銀行 01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店 1852041
トマト銀行岡山駅前支店 1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086) 221-9511

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

| 間伐材利用植生基材マット | 間伐材利用植生マット | 間伐材利用生分解型植生マット | 間伐材利用生分解型植生シート | 間伐材利用植生シート |
|-------------------------------|--------------------------|----------------------------|-----------------------|-------------------------|
| グリーンフォームマット 〔切土軟岩用〕 | 森樹郎マット 〔切土土砂用〕 | 森樹郎マット21 〔切土土砂用〕 | 張りウッド 〔盛土用〕 | ハリシバモック 〔盛土用〕 |
| | | | | |



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

太陽と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社

<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>

津山支店 / 津山市高尾 573-1 TEL (0868) 28-0256

岡山事務所 / 岡山市北区芳賀 5325 TEL (086) 294-1000

NETIS登録：CB-010046-A 間伐材利用植生マット工法「森樹郎(シンキロウ)マット工法」

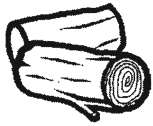
技能講習会の開催(7~10月)

※詳細は申込先にお問い合わせください。

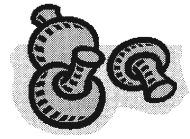
| 名称 | 会場 | 日程 | 申込・問合せ先 |
|-------------|----|---|---|
| 小型移動式クレーン運転 | 岡山 | 9月10, 11日 | (社)岡山県労働基準協会 TEL (086) 225-3571 |
| 玉掛け | 岡山 | 8月10, 11日・9月3, 4日 9月26, 27日・10月1, 2日 | |
| | 和気 | 8月27, 28日 | |
| | 玉野 | 9月14, 15日 | |
| | 笠岡 | 8月24, 25日 | |
| | 新見 | 9月10, 11日 | |
| | 津山 | 9月1, 2日 | |
| 刈払機作業従事者 | 津山 | 10月2日 | 林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL (086) 221-2160 |
| 伐木 | 新見 | 9月24, 25日 | 中国四国安全衛生技術センター TEL (084) 954-4661 |
| | 津山 | 9月28, 29日 | |
| 移動式クレーン運転士 | | 9月9日 | 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL (086) 234-1332 |
| はい作業主任者 | 津山 | 8月19, 20日 | |

森林・林業関係イベント参加募集

| 開催日時 | 場所 | 行事名称・内容 | 問合せ・申込先等 |
|--|------------------------------|---|---|
| 8月8日(土) ~8月9日(日) | 高梁美しい森 | 環境学習キャンプ (詳細については、問い合わせ先 までお願いします。) | NPO 法人フォレストピープル岡山 〒716-0038 高梁市浜町 1285-1 TEL (0866) 22-1000 |
| 8月8日(土) 8月9日(日) 10:00~13:00 12:00~15:00 | 毛無山「ゆりかごの小径」 真庭郡新庄村田浪 | 新庄村ネイチャーワークショップ 2015 (森林セラピーロード「ゆりかご の小径」散策) | 新庄村役場産業建設課 TEL (0867) 56-2628 |
| 8月18日(火) 10:00~15:00 | 勝山美しい森 (真庭市菅谷) | 子ども樹木博士認定事業 (野外学習 [樹木名・生態等]、認 定試験 [樹木名前当て]) | 真庭森林組合 TEL (0867) 44-3036 |
| 8月22日(土) | 酒津財産区有林 (倉敷市酒津) | 保育のつどい (下刈り) | 倉敷地域森づくりの会 TEL (0866) 92-5600 |
| 8月24日(月) 10:00~15:00 | 「道の駅メルヘンの里新庄」 駐車場(真庭郡新庄村) | まにわ山歩【新庄村エリア】 (山野を歩きながらの動植物 観察会) | 津黒いきものふれあいの里・ ささゆり館 TEL (0867) 67-7011 |
| 9月5日(土) | 高梁美しい森 (高梁市松山) | 保育のつどい (里山林整備) | NPO 法人フォレストピープル岡山 〒716-0038 高梁市浜町 1285-1 TEL (0866) 22-1000 |



林産物市況



木材 (6月19日)

・出品量 約 2,200 m³

単位：千円/m³

| 樹種 | 長さ | 径級 | 直材 | 小曲り | 概況 |
|----|-----|-------|------|------|---|
| 杉 | 3 m | 14~16 | 9 | 5.5 | 杉概況 全体的に弱い 【3m】 |
| | | 18~20 | 9 | 5.5 | |
| | | 22~28 | 12 | 10 | |
| | 4 m | 18~22 | 9 | 8.5~ | 小径材 弱含み 柱材 弱い 中目材 弱い 【4m】 |
| | | 24~28 | 10 | 8.5~ | |
| | | 16~18 | 15 | 10 | |
| 桧 | 3 m | 14~16 | 14 | 11.5 | 小径材 弱い 中目材 弱い 元木 弱い |
| | | 18~20 | 14 | 11.5 | |
| | | 22cm上 | 16 | 14 | |
| | 4 m | 16~18 | 14.5 | 9~ | 桧概況 全体的に弱い 小径材 弱含み 柱材 弱い 中目材 弱い 元木 弱い |
| | | 20~22 | 14 | 13 | |
| | | 24~28 | 15 | 13 | |
| | 6 m | 14~16 | 26 | 22 | 松概況 弱含み |
| | | 18~20 | 26 | 22 | |
| | | 18~22 | 10 | 8 | |
| 松 | 3 m | 18~22 | 10 | 8 | 松概況 弱含み |
| | 4 m | 18~22 | 10 | 10 | |

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

乾しいたけ (6月5日)

・出品数量 4.8t
・価格高値 7,000 円
・総平均 4,210 円

| 品柄 | 価格 | | 相場 |
|-------|-------|-------|----|
| | 平均 | 高値 | |
| 香信大 | 4,620 | 5,710 | ◎ |
| 香信中 | 4,620 | 5,500 | ◎ |
| 香信小 | 4,300 | 5,300 | ◎ |
| 小間 | 4,090 | 4,500 | ◎ |
| 香信山成 | 4,010 | 4,780 | ◎ |
| バレ大 | 3,680 | 4,580 | ◎ |
| バレ中 | 3,790 | 4,540 | ◎ |
| スライス | 3,590 | 5,200 | ◎ |
| 上どんこ | 5,480 | 6,090 | ◎ |
| 並どんこ | 4,960 | 5,690 | ◎ |
| 並並どんこ | 4,820 | 6,850 | ◎ |
| 小玉どんこ | 4,390 | 4,910 | ◎ |
| 山成どんこ | 4,721 | 5,510 | ◎ |
| こうこ | 5,590 | 7,000 | ◎ |
| 格外 | 2,670 | 2,760 | |

価格：円/kg (相場) 強：◎ 保合：○ 弱保合：□

<概況>

昨年の秋子に続き不作となり、特に採取時期の急激な気温の上昇と降雨により、殆どの地域でバレ系の採取となったことから、香信、バレ、スライスが多く、どんこ、こうこ系は品薄で高値の取引となりました。

資料：岡山県森連椎茸共販所 市況通知
※次回入札会は H27.10.22

製材 (6月)

| 樹種 | 寸法 | 等級 | 区分 | 安値~高値 | 備考 |
|---------|-------------------------|----|----|---------------|------|
| スギ | 正角 3m 10.5cm 角 | 特等 | K | 48,000~53,000 | |
| | 正角 3m 12cm 角 | 特等 | K | 48,000~53,000 | |
| ヒノキ | 正角 3m 10.5cm 角 | 特等 | K | 55,000~60,000 | |
| | 正角 3m 12cm 角 | 特等 | K | 55,000~60,000 | |
| マツ | 平角 4m 10.5~12cm×15~18cm | 一等 | K | 65,000 | |
| 米マツ | 正角 3m・4m 10.5cm 角 | 特等 | G | 52,000~54,000 | |
| | 平角 3m・4m 10.5cm×15~21cm | 特等 | G | 54,000~55,000 | |
| 北洋アカマツ | タルキ 4m 3.8cm 角 | 特等 | K | 71,000~76,000 | |
| ホワイトウッド | 間柱 3m 2.7cm×10.5cm | 特等 | K | 52,000~54,000 | 国内挽き |

注1：価格は、岡山県内の市場等の相場を参考とした。

注2：区分のKとは人工乾燥材、Gとは未乾燥材のこと。

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳 46-104
TEL 岡山 (086) 805-7033 (代)

木を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材

防腐処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用（空中散布・地上散布）ができる

スミパイン[®] 乳剤・MC
 積れる松枯れ防止用散布剤

モリエート[®] SC
 ナラ枯れ予防用樹幹注入剤

ウッドキング[®] DASH

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー[®] 40
 伐倒木除菌剤

パインサイド[®] S油剤D
 樹幹注入剤

グリーンガード[®] ファミリー

お問い合わせは最寄りの県森連・森林組合へ



サンケイ化学株式会社
 大阪府淀川区西中島4丁目5番1号 Tel.(06)6305-5871



CT-500B・GP-532
 小型ハイパワープロセッサ




shindaiwa

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255
<http://www.mitsuyoshi.com/>



森林保険

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
 加入期間は？ 1年単位で何年でも！
 保険金ができるのは？
 火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

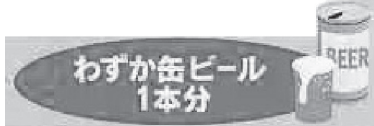
岡山県では過去5年間で約6千万円の保険金が支払われました。

ご契約のモデルケース（1haあたり）

| | |
|---|--|
| 樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年 保険期間…5年 保険金額…最大188万円 一括払いだと 21,225円（5年間計） | 樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年 保険期間…5年 保険金額…最大299万円 一括払いだと 37,375円（5年間計） |
|---|--|

1ヶ月あたり
約 350円


→



わずか缶ビール
1本分

1ヶ月あたり
約 620円

→



わずかラーメン
1杯分

○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。
 ○条件によって契約金額が変わってきます。

○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。

平成二十七年七月一日
(隔月一日発行)
(第四四二二号)

編集 発行
〒700-8750 岡山県林政課内 岡山県林業改良普及協会
岡山市北区内山下二一四一六

—— 安全・人と自然・調和 ——

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕 コニファー水和剤 〔幼令樹保護カバー〕 くわんたい
〔樹皮食い防止に〕 バークガード 〔野生草食獣食害防止〕 防獣ネット
〔クズ専用除草剤〕 ザイトロン・ザイトロンフレノック・ケイピンエース
〔樹幹注入剤〕 センチュリーエース ★新発売★マッケンジー注入剤
(お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：口植アグリ株式会社
TEL：086-292-5525

大同商事(株)大阪営業所
TEL：06-6231-2819



緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
治山・林道の調査、測量、設計、積算
森林整備・森林公園の総合計画

一般社団法人 岡山県森林協会

岡山市中区高屋 225-1 TEL 086-271-3711
津山市二宮 1849-2 TEL 0868-28-9360

『特別共販日のご案内』

岡山県森林組合連合会



| 開催日 | 特別共販名(開催共販所) |
|--------|--------------------------|
| 10月16日 | 真庭産優良材品評会特別記念市(勝山) |
| 20日 | 加茂地区木材組合特別記念市(津山) |
| 23日 | 新見地区木材まつり(新見) |
| 11月10日 | 第27回岡山県民有林優良材展示コンクール(津山) |
| 20日 | 新見市優良丸太共進会(新見) |
| 12月18日 | 真庭原木買方組合特別記念市(勝山) |

新見・勝山・津山 各共販所への出材をよろしくお願いします。(毎月3回開催)

10月22日 乾しいたけ秋期特別市



事務局からのお知らせ

事務局では、会員の方からの紙面に対するご意見・ご要望やイベント情報等、身近な話題の投稿をお待ちしております。

また、新規会員も継続して募集しておりますので、よろしくお願いたします。お問い合わせ・送付先は次のとおりです。

〒700-8507

岡山市北区内山下2-4-6

岡山県庁林政課内 または

〒717-0013

真庭市勝山1884-2

森林研究所木材加工研究室内

【編集後記】

・やっと夏らしくなってきましたが、今年はとにかく雨の日が多いので、日照不足や森林災害が気になります。「晴れの国おかやま」はどこに…… (I)

・先般、「まちと森林をつなぐ木づかい全国キャラバン」に行ってきました。その中で、木育って大事だと話がありました。同感です。すぐに結果は出ませんが…… (M)



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。(間伐材10%+古紙70%)

R70